

防衛講演会

講師 渡邊 元旦 氏

日時 平成21年10月10日(土)

場所 千葉市
(千葉駅ビル ペリエホール)

演題 「身近に迫る危機にどう立ち向かうか」 (要旨)

渡邊講師は、先ず、「大地震等災害と自衛隊」として、阪神・淡路、中越、岩手・宮城の各地震についてふれた後、阪神・淡路大震災の教訓に基づく法令の改正、自衛隊の態勢整備等、改善された災害等への対応の現状を、千葉県における自衛隊の状況を含めて自らの体験に基づいて話し、災害対応に関する認識を高めた。

次いで、5月に中国、7月に雅方四島を訪問（全自父から2名を「北方領土ビザなし訪問事業」に参加させた。平成15年以来、毎年2名派遣）した経験に基づき、日中間に存在する東シナ海ガス油田や尖閣列島帰属問題、日露間に存在する北方四島問題について現地の高官や北方領土在住者との接触実態を含めて話した。

最後にこれらに立ち向かうためには、「自衛隊の危機対処・防衛能力の向上」「我が国の主権や領土侵害に対して毅然と立ち向かう気概の醸成」が重要であることを強調し、現実の情勢に応じる防衛実態に対する理解向上を図った。